

シーニックバイウエイルート 応募結果について

1. シーニックバイウエイルート 募集概要について

募集主体：シーニックバイウエイ北海道推進協議会

募集対象地域：北海道全域

募集期間：平成 17 年 3 月 11 日から随時受付

指定時期：第 1 回ルート指定：平成 17 年 4 月下旬～ 5 月上旬（平成 17 年 3 月末までの提案分）

(1) 提案者の対象

シーニックバイウエイ北海道の趣旨に賛同し、北海道内の任意の地域において景観その他の地域資源の保全・改善等に資する活動を行う複数の団体で構成される組織（代表者名にて提案）。ただし、特定の政治的及び宗教的信条に基づく活動を行う団体並びに暴力団その他の反社会的活動を行う団体を除く。

(2) 提案ルートの種類

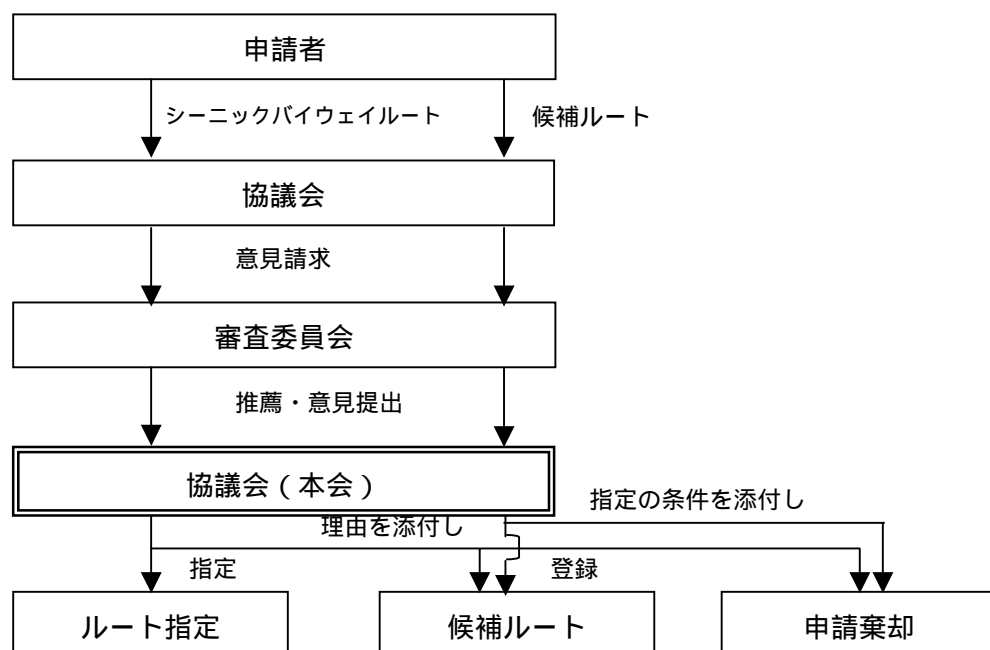
シーニックバイウエイルート

シーニックバイウエイ北海道推進協議会からシーニックバイウエイルートの指定を受けようとするルート

シーニックバイウエイ候補ルート

シーニックバイウエイ北海道推進協議会からシーニックバイウエイルートの指定を受けることを前提として、今後、ルート運営活動計画の策定など積極的な活動を行っていかうとするルート

(3) 申請から事業実施までの流れ



(4) シーニックバイウェイルートおよび候補ルートについて

ルート種別	シーニックバイウェイルート	候補ルート
手続き	協議会に提案された後、審査委員会の意見を聴き、協議会がシーニックバイウェイルートの指定を行います。	
準備する書類	提案書 ルート運営活動計画 市町村長意見	提案書 ルート運営活動計画の骨子 シーニックバイウェイルート指定に向けた取り組みの記載が必要
メリット	・行政と連携した活動が速やかに実施できる	・ルート運営活動計画の熟度を高めるために支援される

2. 応募結果

シーニックバイウェイルート(3ルート)

ルート名称	代表者名	代表者の所属	構成団体数	関係市町村数
支笏洞爺ニセコルート	泉谷 清	えにわシーニックプロジェクト	21	17
	古谷 和之	NPO法人 WAO ニセコ羊蹄再発見の会 代表		
	白井 祐輔	NPO法人 洞爺にぎわいネットワーク		
大雪・富良野ルート	稲村 健蔵	社団法人 旭川観光協会	16	9
東オホーツクシーニックバイウェイ	高谷 弘志	オホーツクホストレッキング研究会	35	7

候補ルート(2ルート)

ルート名称	代表者名	代表者の所属	構成団体数	関係市町村数
(仮)函館・大沼・噴火湾ルート	金道 太郎	函館湯の川温泉旅館協同組合	20	7
釧路湿原・阿寒・摩周ルート	桐木 茂雄	摩周湖世界遺産登録実行委員会	17	7